

認定特定非営利活動法人つくし

2018 年度事業報告

第 1 号議案 2018 年度事業報告 (案)

I 役員 の 状 況 (理事定数 8 名 監事定数 2 名) 第 8 代 1 年目

2018 年 5 月 22 日～2019 年 5 月 21 日まで

役職	氏名	就任年月日	備考	職業、社会的活動、所属	理事会出席回数
理事長	村上栄子	H16.5.15	重任	法人職員兼務	5
副理事長	渡邊健二	H16.5.15	重任	法人職員兼務	5
理事	伊藤圭子	H15.9.10	重任	元親の会代表	5
理事	加藤智子	H16.5.15	重任	臨床心理士・臨床発達心理士	5
理事	西村 淳	H24.5.18	重任	ひまわりと共に歩む会	5
理事	斉藤美香	H22.5.22	重任	家族	5
理事	岩田吉生	H28.5.22	重任	大学准教授	5
理事	木村正明	H28.5.22	重任	会社員	5
監事	伊藤照夫	H20.5.31	重任	ほっとくる施設長 元愛知県聴覚障害者協会会長	1
監事	篠田久恵	H20.5.31	重任	愛知県手話通訳問題研究会 運営委員	3

II 2018 年度総会及び感謝の集い報告

ア、第 16 期定期総会 6 月 9 日 (土) 豊橋総合福祉会館アイトピア

44 名中委任採決 25 名含む 34 名出

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告 可決

第 2 号議案 平成 29 年度会計報告・監査報告 可決

第 3 号議案 平成 30 年度事業計画 可決

第 4 号議案 平成 30 年度予算 可決

第 5 号議案 定款変更 可決

第 6 号議案 法令遵守規定について 可決

第 7 号議案 第 9 代監事について 可決

報告 第 8 代理事について 承認

報告 役員報酬につて 承認

イ、第 3 回 感謝のつどい 6 月 9 日 (土) 13 時～14 時 30 分

豊橋総合福祉センターあイトピア 企画 東三河ダンスカンパニー

参加者 86 名

参加者が全員で楽しむことができた。

Ⅲ 2018年度理事会報告

ア、 第1回理事会 2018年5月26日

理事総数8名のうち出席8名 監事1名

第1号議案	平成29年度事業報告	可決
第2号議案	平成29年度決算報告 監査報告	可決
第3号議案	平成30年度事業計画案	可決
第4号議案	平成30年度予算案	可決
第5号議案	定款変更について	可決
第6号議案	法令遵守規定について	可決
第7号議案	役員報酬について	可決

イ、 第2回理事会 10月27日(土) 理事6名出席 監事1名出席

第1号議案	職員ヒアリング結果について	審議
第2号議案	彩プロジェクト2019以後の長・中期構想	継続審議

ウ、 第2回臨時理事会 12月26日 理事8名出席

第1号議案	上半期経営報告と下半期方針	可決
第2号議案	職員ヒアリング結果と法人解決課題について	審議 可決
第3号議案	グループホームスプリンクラー設置にかかる設計業者について	可決

オ、 第3回臨時理事会 12月8日(土) 於碧 理事8名

第1号議案	グループホームスプリンクラー実施 入札業者の選定	可決
-------	--------------------------	----

カ、 第4回臨時理事会 2019年1月12日(土) 理事8名

第1号議案	スプリンクラー康司施工業者との契約内容確認について	可決
-------	---------------------------	----

キ、 第5回 理事会 2019年2月9日(土) 理事8名 監事1名

第1号議案	新理事の推薦	可決
-------	--------	----

新理事 金城学院大学教授 時岡新 氏 (2019年5月22日～就任)

Ⅳ 平成30(2018)年度事業報告

特定非営利活動法人つくしは、定款の『聴覚に障害を持つ者(聴覚障害児・者)また聴覚と他の障害とを併せ持つ者(ろう重複障害児・者)とその家族に対して福祉サービスの諸事業を行う。

これらの事業は、コミュニケーション環境の整備を図ることによって、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ地域で生活を営むことができるように支援する。また利用者の生涯にわたって、自立と社会参加・活動を実現するためのあらゆる支援を行う。』という内容に沿って、下記のとおり事業を行った。

具体的には、定款第5条第1項として障害者福祉サービス業、介護保険事業、児童福祉事業を実施し、また蒼の授産事業として化粧品製造販売事業を行った。第2項として駐車場等事業を行った。

平成30(2018)年3月末における法人の全体像は下記のとおりである。

正会員数(社員数)	43名
賛助会員数	204名 5団体
サービス受給者数	契約者数 473名 実利用者数 381名

(全事業所 2019.5.1 時点)	
事業所数	11 (名古屋市守山区4 千種区2 春日井市岩野町 豊橋市堂坂町 豊橋市小浜町 岡崎市伊賀町 津市久居)
提供事業種	生活介護 2 グループホーム 1 就労継続支援B型 3 放課後等デイサービス 4 児童発達支援 3 日中一時支援 2 移動支援、居宅支援、同行援護、行動援護、重度訪問介護、各1 訪問介護 予防訪問介護 各1 居宅介護支援 1 特定相談、障害児相談 各1
職員数(常勤・非常勤計)	138名 平成30年3月時在職常勤職員 36名
年間寄付金額	3,269,545円 前年度比 -52%
総事業収入	263,450,330円 (対前年比 95%)
総事業支出	267,822,811円 (対前年比 98%)

2018年事業計画の進行状況は以下の通りである。

- ① 三重県津市において障害福祉サービスの事業を開始する。
→7月1日付けで三重県からの指定を受け放課後等デイサービスと児童発達支援を開始した。
運営は、平日の放課後の利用がすすまないが広域からの通学など三重県の地域の特性がある。
- ② 報酬改訂の見直しに影響されず、最低でも赤字にならない運営を行う。
→赤字になった。9月時点で危機的な状況にあることが判明し、その後いくつかの対策、運営の改善策を行い、最終的には約450万の赤字となった。しかし途中、運転資金不足に陥り理事2名から緊急の借り入れを行った。創業以来初めての経験であった。
- ③ 藤準備会の事業を進める。
職員の育成がおいつかず、一歩前進させることはできなかった。準備会は継続となった。

2 事業の実施に関する事項

2018年4月1日～2019年3月31日の事業年度に以下のとおり、事業を行った。

(実施場所は省略)

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業、一般相談支援事業、特定相談支援事業、地域生活支援事業

ア 生活介護事業

事業所名	聴覚・ろう重複センター碧				
営業日数	257日	定員	20名	平均利用者数計画	11名
契約者数	20名			平均利用実績	8.75名
事業所目標	気づき力を高め、支援へつながることができるチームをつくろう				
目標評価 A	スタッフ間での情報交換やフォローし合える環境になっている。次年度に向けて、スタッフ個人の力を上げることで碧の持っている力を上げていきたい。				
費用計画	46,799,000円		経常収益計画	41,500,000円(補助金含む)	
費用実績	37,920,060円		決算	37,485,744円	
収支差額	△434,316円				

イ 就労継続支援B型

事業所名	聴覚・ろう重複センター蒼				
営業日数	257日	定員	20名	平均利用者数計画	10名
契約者数	11名			平均利用実績	8.75人
事業所目標	・情報共有と連携 ・働きやすい環境作り				
目標評価 C	環境を少しずつ変えていったり、情報共有できるよう工夫した部分はあったが、職員間の報告や連携が全然足りない。				
費用計画	21,125,000円		経常収益計画	20,500,000円	
費用実績	22,091,733円		決算	19,594,616円	
収支差額	△2,497,117円				

事業所名	聴覚・ろう重複センター桃				
営業日数	257日	定員	20名	平均利用者数計画	15名
契約者数	42名			平均利用実績	13.75人
事業目標	新しい風を取り込み、日々新鮮な気持ちで利用者さんに向き合い工賃アップをめざす。				
目標評価 A	新しい内職を一つ追加。新商品を4点販売し、工賃1.5倍アップすることができた。				
費用計画	30,339,000円		経常収益計画	28,500,000円	
費用実績	26,882,054円		決算	29,153,445円	
収支差額	2,271,391円				

ウ 多機能型

事業所名	聴覚・ろう重複センターそら				
営業日数	257日	定員	20名	平均利用者数計画	8名
契約者数	10名			平均利用実績	6.7人
事業所目標	仲間によりそう実践				

目標評価 B	仲間の気持ちによりそう支援ができていた部分があれば、そうではない部分もあった。職員の意識をかえることが今後の課題。		
費用計画	21,405,000 円	経常収益計画	18,740,000 円
費用実績	20,213,088 円	決算	18,252,597 円
収支差額	△1,960,491 円		

ウ 共同生活援助

事業所名	碧第1ホーム				
営業日数	345 日	定員	7 名	平均利用者数計画	5 名
契約者数	5 名			平均利用実績	4 名
事業所目標	利用者さんにゆったりとした過ごしやすいホームをつくろう				
目標評価 B	スタッフ間での会議、情報交換等を通して利用者が安心して暮らせるための支援・環境整備に取り組むことができたが、まだ不十分である。				
費用計画	14,217,000 円	経常収益計画	16,000,000 円		
費用実績	15,132,799 円	決算	17,791,102 円		
収支差額	2,658,303 円				

エ 日中一時支援

事業所名	聴覚・ろう重複センターひまわり				
営業日数	245 日	定員	10 名	平均利用者数計画	4 名
契約者数				平均利用実績	3.4 名
事業所目標	専門施設の誇りを持ち、柔軟なチームをつくろう				
目標評価 A	聴覚・ろう重複児対象のデイを開所、子どもと大人の支援体制を整備				

※以下放課後等デイサービスの項のひまわりに同じ

オ 居宅・行動・同行・重訪

事業所名	聴覚・ろう重複センターおれんじ				
営業日数	257 日	定員		平均利用者数計画	
契約者数	69 名			平均利用実績	
事業所目標	① 利用者との信頼関係を密にする ② 他事業所とのネットワークを密にする ③ ヘルパーとのつながりを密にする				
目標評価 B A B	① ③管理者交代に伴い利用者・ヘルパーとの関係作りが一部やりなおしになった。 ② 他事業所とは会議・通院報告等こまめに提出でき、直接出向いて意見交換する機会を設けた。				
費用計画	17,441,000 円	経常収益計画	18,100,000 円		

費用実績	18,255,712 円	決算	17,940,903 円
収支差額	△314,809		

カ 計画相談

事業所名	聴覚・ろう重複センター葵				
営業日数	257 日	定員		平均利用者数計画	
契約者数	74 名			平均利用実績	
事業所目標	相談を通して聴覚障害を理解して受け入れられる社会資源を増やしていく				
目標評価 A	聴覚障害・ろう重複の方々を、通所、就労につなげ現在も良好に継続できている。				
費用計画	7,471,000 円(ケアマネとの計)	経常収益計画	6,100,000 円(補助金含む)		
費用実績	6,122,551 円	決算	6,436,949 円		
収支差額	314,398 円				

③ 介護保険法に基づく事業

ア 訪問介護、介護予防訪問介護

以下、移動・居宅・同行・行動の情報に同じ

事業所名	聴覚・ろう重複センターおれんじ				
営業日数	257 日	定員		平均利用者数計画	5 名
契約者数	5 名			平均利用実績	

イ 居宅介護支援

以下、計画相談の情報に同じ

事業所名	聴覚・ろう重複センター葵				
営業日数	257 日	定員		平均利用者数計画	12 名
契約者数	10 名			平均利用実績	10 名

③ 児童福祉法に基づく事業

ア 児童発達支援、放課後等デイサービス

事業所名	聴覚・ろう重複センターつくしっこ				
営業日数	257 日	定員	20 名	平均利用者数計画	22 名
契約者数	62 名			平均利用実績	20.2 名
事業所目標	情報共有:職員やスタッフ間の連携を大事にする 相互理解:子ども同士や大人同士、子どもと大人同士それぞれわかりあえる関係作り 危機回避:怪我や事故がないように安全を守る				
目標評価 B	スタッフ会議や研修の開催が難しかった。また利用者間のトラブルも発生してい				

	た。しかし連絡ノートや掲示を有効活用するなど情報の共有についてはよくできていた。		
費用計画	37,631,000 円	経常収益計画	36,000,000 円
費用実績	37,524,256 円	決算	35,760,489 円
収支差額	△1,763,767 円		

事業所名	聴覚・ろう重複センター茜				
営業日数	257 日	定員	20 名	平均利用者数計画	20 名
契約者数	67 名			平均利用実績	16.8 人
事業所目標	① 気持ちよくあいさつと返事をしよう(礼儀) ② 自分の言葉に責任を持とう(自己認識) ③ 感謝を忘れずに協力しよう(相手の立場を考える) ④ 報告・連絡・相談は必ずしよう(チームワーク)				
目標評価 B	全体的に職員、パートと連携し支えあうことができていたが、細かなところでは情報が行き届いていないときもあった。				
費用計画	30,732,000 円	経常収益計画	34,000,000 円		
費用実績	27,799,907 円	決算	34,612,698 円		
収支差額	6,812,791 円				

事業所名	聴覚・ろう重複センターひまわり				
営業日数	245 日	定員	10 名	平均利用者数計画	7 名
契約者数	25 名			平均利用実績	3.4 名
事業所目標	相手によりそった支援をしよう！				
目標評価 A	聴覚・ろう重複児対象のデイを開所、子どもと大人の支援体制を整備				
費用計画	12,645,000 円	経常収益計画	10,000,000 円		
費用実績	16,847,926 円	決算	10,754,776 円		
収支差額	△6,093,150 円				

イ、放課後等デイサービス

事業所名	聴覚・ろう重複センター楓				
営業日数	257 日	定員	10 名	平均利用者数計画	名
契約者数	53 名			平均利用実績	12.4 名
事業所目標	相手によりそった支援をしよう！				
目標評価 B	子どもや保護者の思い、意向を意識する姿勢は見られるが、情報共有しきれていない部分や支援のバラつきも見られる。今後は意識の統一を図りチームでの支援を高めたい。				

費用計画	26,277,000 円	経常収益計画	26,500,000 円
費用実績	24,818,543 円	決算	26,266,005 円
収支差額	1,447,462 円		

④ 化粧品製造販売事業

事業所名 TeDe

(ア) 事業内容

授産事業として、安心安全な手作り化粧品の製造販売

(イ) 実施日時 年間 144 日

(ウ) 実施場所

名古屋市守山区金屋二丁目 286 鳥羽見マンション 1 階西号室

(エ) 従事者数

常勤職員 4 名(兼務) 非常勤職員 2 名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

(カ) 売上額 2,243,329 円(予算 3,500,000 円)

(キ) 経費額 2,493,332 円(予算 3,000,000 円)

(2) その他の事業

① 駐車場等事業

(ア) 事業内容

法人の土地を駐車場として経営する。

(イ) 実施日時

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日 12 か月

(ウ) 実施場所 名古屋市守山区西川原町

(エ) 従事者人数 1 人(総務)

(オ) 収益額 817,000 円(予算 800,000 円)

(カ) 費用額 91,398 円(予算 400,000 円)

12月1日 第9回法人職員研修 10時～16時

ジェンダーと人権 NPO法人SEAN副代表 遠矢家永子氏



Ⅲ その他事業

2018年度社会福祉援助技術現場実習受け入れ

蒼受け入れ 金城学院大学 1名、4週間

碧受け入れ 同朋大学 2名 4週間

碧受け入れ 保育士実習

Ⅳ 会議の実施

職員全体会議

① グループ おれんじ、つくしっこ、葵、ひまわり

6月9日、3月6日 午前10時～11時半

② グループ 桃、碧、蒼、総務、ホーム

6月7日、3月7日 午後5時半～7時

③ グループ 茜、楓、そら

6月5日、3月5日 午前10時～11時半

職員管理者会議（年2回）

第1回 5月9日、第2回 1月16日 午前10時～12時 守山生涯学習センター

各事業所年度目標、年間予算、研修予定 中間総括、次年度計画 その他調整

主任会議

第1回 5月10日、第2回 1月17日 午後1時半～3時半 守山商工会議所

内容 研修 職員募集 他

V 研修計画

資格研修受講者

サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者 1名
更新相談支援専門員 葵 1名

事業所内研修関係

第9回 法人研修 12月1日 午前10:00～午後4時 講師 NPOSEAN遠矢家永子氏
全聴福研(大阪) 10月20,21日 初任者指定研修
初任者8名 (保育士試験で1名欠席)
初任者研修 講習5回
2年目職員研修 他事行書実習、講習2回
3年目職員研修 講習1回、事例検討1回
4年目職員研修 東海地域互換研修 1回(1泊2日)
事例検討 1回、制度研修 1回
5年目職員研修 制度研修 1回
資格取得、研修受講の推奨

他全国規模研修、会議

全ろう児協 2019年2月16、17日 4名
全ろう重複協 定期総会 2018年6月28,29日 2名

VI 職員メンタルヘルス実施

新規採用職員 5月～7月間で1度 必須。
2年目以上 必要に応じて行う。

VII 採用

新卒対象 5月1日～募集7月6日締め切り 7月14日面接(3名内定通知)
転職者対象 9月1日～募集11月30日締め切り 12月8日面接(2名内定通知)